

2018年5月19日
日本ブータン学会

日本ブータン学会 2018年度事業計画（案）

1. 運営の基本方針

(1) 安定した活動基盤の確立

学会誌の発行及び研究大会の開催といった個別事業を着実に実施するとともに、財政面を含め長期的に安定した活動基盤作りを目指す。

(2) 学会の広報と会員の拡大

学会と事業の認知度の拡大に向けて積極的な広報を進めるとともに、会員数の拡大を目指す。

2. 個別事業

(1) 学会誌「ブータン学研究」の発行

学会誌出版委員会を中心に学会誌の編纂に向けた作業を行い、2019年3月を目処に学会誌「ブータン学研究 Vol.2」を発行する。

(2) 研究大会の開催

2018年5月19日「日本ブータン学会第2回大会」を開催する。
開催場所（主催校）：京都大学（京都）

2019年5月頃に「日本ブータン学会第3回大会」を開催する。

実施に当たり2019年1月頃から発表者の募集を開始する。

開催場所（主催校）は調整中。

3. その他

研究者間の情報交換の場として、会員用MLの利用促進や会員から提供された情報のウェブサイトへの掲載等に係る取組についても検討を進める。

また、日本国内のみならず広く学会の理解促進を図るため、ブータンからの要人訪問の機会を捉え、歓迎会等の開催についても検討を進める。(2018年4月10日、ロンチェン・ツェリン・トブゲイ・ブータン首相の訪日に伴い、当学会は共催団体のひとつとして協力し、帝国ホテル（東京）にて歓迎会を開催。)

以 上